

# 週刊 愛知民報

2025年  
8月10日  
第2736号

発行所 日本共産党愛知県委員会  
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号  
☎(052) 261-3461 (代表)  
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063  
定価 月 400円 郵送料 440円 1部 100円  
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

## 戦後80年平和シンポジウム

### ノーベル平和賞受賞 被団協 金本氏「核兵器なくす政策を」

#### 県・名古屋市の資料館が主催 「若い世代も交え意見交換」 「当事者意識持つ」 「悲惨さを伝える」

昨年12月にノーベル平和賞を受賞した「日本被団協」(日本原水爆被害者団体協議会)代表理事・愛知県原水爆被災者の会理事長の金本弘さんを招いた「戦後80年平和シンポジウム」が2日名古屋市内で開催されました。主催は、愛知県と名古屋市が共同で運営する「愛知・名古屋戦争に関する資料館」(名古屋市中区丸の内)の運営協議会。県と名古屋



「戦後80年平和シンポジウム」で被爆体験と反核平和への思いを語る金本弘日本被団協代表理事(愛知県原水爆被災者の会理事長) 11日、名古屋市

が8人参加しましたが、みんな「初めて聞いた話」と言っていました。若い人にもっと伝えなければ」と語りました。



「これからの平和」をテーマに若者も交え意見交換したパネルディスカッション

後半はパネルディスカッション。金本氏のほかに、西形久司氏(愛知・名古屋戦争に関する資料館)アドバイザー、宮原大輔氏(戦争と平和の資料館)、スズキあいち館長、おざわゆき氏(漫画家)、鎌田菜月氏(SKE48)および東邦高等学校平和実行委員会の2人の生徒が「年長者」と「年少者」の立場から意見交換。鎌田氏は「小学校高学年のころ親に広島平和資料館に連れられて行った。無知であることは怖いこと。当事者意識を持つ、高校生は「少しでも多くの人々に戦争の悲惨さを伝えられれば」と語りました。大村秀章県知事があ

#### 草の根の平和運動粘り強く



「広島・長崎原爆の日」を前後した8月には、県内各地で学習会や展示会、「平和の鐘つき」、宣伝行動など、草の根で反核平和を祈念し、次代に語り継ぐ活動が取り組まれています。写真は昨年の武豊町での「平和の鐘つき」。

#### しもおく議員が要求し実現



日本共産党の、しもおく奈歩愛知県議が3月3日の県議会2月定例会議で、「戦後80年の県としての取り組み」を要求。県は「戦後80年、資料館10年にふさわしく、展示の充実、シンポジウム開催」と約束していました。

**A** 参議院選挙が終わって、臨時国会も始まった。  
**B** 自民党・公明党が過半数を割り込んだことはよかった。共産党が減ったのが残念。  
**C** 外国人差別をあげた参政党が伸びた。

**A** 差別扇動もひどかったが、政策を見ると戦前復帰の復古主義だ。いったい何で？  
**B** 参政党は生活苦と閉塞感の原因を「外国人の流入によってもたらされた」と主張した。「外国人を排除すれば生活はよくなる」と。  
**C** メディアも「既成政党か、新興政党か」という対決構図をつくり、あおりたてた。

**A** それを「偽りの対決構図」というんじゃないか。  
**B** まあ、そうなんだけど、有権者には偽りには見えていない。選挙中「参政党にするか、共産党にするか迷っている」という有権者もいた。  
**C** 真逆の主張をしている。政治なんだけど「生活苦、閉塞感をたたく希望を持ちたい」の願いがあつたからだ。

**A** 共産党は「アメリカいなり・大企業優先の政治をたたく」いっかんした立場でたたかった。どうしたら無党派層を引き付けられるのか。  
**C** 生活苦や閉塞感が、「アメリカいいなり・大企業優先政治によるものだ」と理解されれば変わる」ということだ。  
**B** 「しんぶん赤旗」7月26日付の特報記事で、参政党の街頭演説に集まった人の声が、投票行動は変えられる。A そもそも戦うべき相手は自公政治ではないのか。B ヨーロッパでも極右政党が伸びており対決が繰り返されている。押し返すつあるベルギー労働党は「伝統政党（政権党）に対するたかひなしに極右とたたかうことはできない」と語っている。C 政治を変える希望が届けば、前向きな打開が不可能な情勢ではない。

### 記者座談会

## 参政党の伸長どうみる 共通は政治への怒り、対話が重要

**A** 参院選後、共産党中央に、「しんぶん赤旗」を直接申し込んでくる人も多い。  
**B** 愛知でも「参院選での極右政党の不埒さと、国がかしくなっているから」「共産党の議席が減ってしまったことへの危機感」などから「赤旗」を申し込む人がいる。  
**A** 地方議員や支部のがんばりで、「大激動の時代、赤旗を読んで政治を変えよう」の呼びかけもされた。  
**B** 仲間を増やさないと選挙では勝てない。大いに党勢拡大に貢献したい。  
**C** 「新しい政治プロセス」を前へ進めるには共産党が力をつける必要がある。大いにがんばろう。

## 7月の党勢拡大の結果

7月の党勢拡大の結果、読者拡大では、日刊紙が45人の拡大、日曜版が365人の拡大が、39人、入党決意が10人、民青同盟員の拡大が15人でした。  
 「しんぶん赤旗」の増減では、日刊紙が242人マイナスイ、日曜版が716人マイナスイでした。「愛知民報」は1人マイナスイ、2018人でした。県委員会は「3つの政治的確信」(1)参院でも自公を少数に、党の論戦と本気の共闘が

「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動」実行委員会が、大村秀章県知事、広沢一郎名古屋市長および関係部局と交渉し環境施策の充実を求めました。

# 健康と環境を守れ！

## 県知事 「設楽ダム事業から撤退を」要請

「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動実行委員会(龍橋隆明代表)は7月30日、大村秀章愛知県知事との交渉を行いました。

カーボンニュートラルにかかわって、交渉団の「県として脱石炭火力発電、再生可能エネルギー普及についてのスタンスを示せ」との問いに知事は、「住宅用太陽光発電普及率はトップクラス。水素とアンモニアの社会実装推進会議でサプライ



チェーン構築に力を入れる」と回答。交渉団の「アンモニア混焼に橋本代表)は7月30日、大村秀章愛知県知事との交渉を行いました。

リニア新幹線にかかわって、春日井市内でトンネルの発破作業による騒音や振動で苦情が出ていることについて交渉団は「事業者の工事は、2014年3月25日の愛知県環境影響評価審査会の「懸念を示す」知事意見に沿っていない。同問題を審査会に諮問せよ」との交渉団の要求に知

## 名古屋市長要請 「導水路事業見直しを」

「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動実行委員会」は8月1日、広沢一郎名古屋市長および関係部局との交渉を行いました。昨年11月に就任した広沢市長との話し合いは初めて。

カーボンニュートラルにかかわって名古屋市長が2023年にCO<sub>2</sub>排出量を「2013年比52%」をめざしていることについて交渉団の「あと5年で達成は難しいのでは。思い切った緊急の政策が必



要との質問に市長は「毎年のロードマップは設定していない」と回答。交渉団は「カーボンペーパーを張るなど本気度を示せ」と要求しました。

国の水資源機構が事業主体の木曾川水系連絡導水路事業への市の出資について市長は「水源の多様化のため必要」と正当化。交渉団は「建設費のほかに維持管理費が発生する。市の負担の金額が不明。概算も示さずに事業を進めるのはありえない」と批判しました。

相生山緑地の保全・道路計画の問題で交渉団は「河村前市長が公言していた道路事業の『廃止』方針を引き継ぐのか。いま策定している『折衷案』は緑地インフラ、生態系、生物多様性などの検証が十分なされていない。ひとまとまりの緑地の保全が重要」と指摘。市長は「いろんな意見が寄せられており、ゼロから100まで答えを出すことは困難。全員満足できる回答はできない」と述べました。

名古屋高速道路丸田町ジャンクション(JCT)で西方(千音寺方面)と南方(大高方面)をつなぐ「渡り線」

事は「JRから低減を図っていると聞いています。丁寧な対応を要請する」と答えるにこどまりました。

事業費が当初の1.55倍の3200億円、工期が14年延びて2034年完成見込みの設楽ダム工事計画について、交渉団は「事業費の膨張はダム湖斜面の地盤の悪さから来るもの。本来ダムを造ってはいけない巨大地滑り地帯だ」と指摘し、事業主体である国に追従することをやめるよう求めました。知事は「事業費は困ったことだがやむを得ない」と国に追従する姿勢を示しました。

豊山町・北名古屋市の地下水のPFAS(有機フッ素化合物)汚染の問題で交渉団は「空白小牧基地の泡消火剤訓練場の可能性が極めて高い」と指摘。県としての調査を求めました。知事は「調査は困難」と答えました。

県立高校・特別支援学校の教室や体育館の断熱化の要求に知事は、「建物の長寿命化計画のなかで検査箇所を含める。予算の範囲内で順次すすめます」と答えました。

部局交渉には、しもおく奈歩県議が同席しました。

日本共産党市議団が同席しました。

# 読者の一筆

★お疲れさまでした  
井上さとしさん、すやま初美さん、お疲れさまでした。

(西尾市) 天野ツヤ子  
★捲土重來、負けられん  
すやまさんには、どうしても国会に行つてほしい！ それなのにこの結果は悔しすぎる。しっかりと総括して捲土重來負けられん。

(緑区) 嶺村君代  
★野党協力すればできる  
この物価高が続くと、皮肉にも喜んでるのは財務省か。労せずして消費税が増え続ける。私たち庶民はたまったものではない。

消費税はゼロに、今すぐ5%へと減税すべきだ。野党が協力すればできる国会になったではないか。

(春日井市) 長谷川洋  
★藤田成子さんは大学の同級生  
中学卒業と同時に集団就職で名古屋の米屋に住み込みで働き、高校、大学と8年間の夜学生を送りました。先日亡くなられた、ほっとブツブツの藤田成子さんは、その大学の同級生です。

(千種区) 武田 節  
★チェックしていかないと  
『事業の継続に反対』の方に〇をつけてね」と、まわりの人たちに声をかけてきたんですが、結果は「賛成」が上回ってしまいました。友人から「アリーナ残念だったね。このあとどうなるの？」と質問されました。市長は「すすめる」と言っています。

(江南市) 岩崎紗雪  
★お疲れさまでした  
ですが、一つ一つチェックしていかないと——と思っています。

(豊橋市) ナミエ  
★野党共闘こそ政治変える道  
参院選の結果、自公の議席を少数にしたことはよかったが、補完勢力、排外主義極右の潮流が伸びてしまつた。その中で全国17の一人区で候補者を一本化し、12の選挙で勝利した野党共闘こそ政治を変える道。次の総選挙では愛知10区だけでなく全国に広がることを願う。

(一宮市) 柴田伸治  
★老舗が輝く時は必ず来る  
花々しく現れては消える新興勢力。草の根から生える老舗が輝く時は必ず来ると心より信ずる。

(西区) 脇田 勇  
★みんなで盛り返しましょう  
第1の目標である「参院でも自公を過半数割れ」に追い込みました。半面、日本共産党が議席を減らし残念でなりません。みんなで盛り返しましょう。排外主義極右勢力の正体を市民に訴えていこう。

(豊明市) 今村勝夫  
★近所の方から「お疲れさま」  
暑い中での選挙。みなさんお疲れ様です。すやまさん、鈴木さん、井上さとしさん、がんばってくださいありがとうございます！ 私もそれなりにがんばりました。

(豊明市) 今村勝夫  
★近所の方から「お疲れさま」  
暑い中での選挙。みなさんお疲れ様です。すやまさん、鈴木さん、井上さとしさん、がんばってくださいありがとうございます！ 私もそれなりにがんばりました。

(江南市) 岩崎紗雪  
★お疲れさまでした  
日米関税交渉の合意内容がわかってくると、とんでもない合意だ、とハッキリしてきた。最大の問題は合意内容がないことだ。アメリカ力いなりになることが見えています。

(一宮市) 奥村 明  
★筋トレで熱中症予防  
筋肉をつけると水分が溜まり、熱中症になりやすくなるそう。朝のラジオ体操、夜のストレッチ、腹筋腕立てをがんばる。

(緑区) 市川 浩  
★敗者はよく学ぶ  
書評「はじめてのマルクス、エンゲルス」。しっかりと内容を学ばなければ良かったです。

(北区) 内藤壽惟  
★参院選残念  
参院選、残念な結果に思いは募るばかり。でもやはり訴える力と内容が足りなかつたんだと思う。すぐに改善して次を目指すことが必要。

(津島市) 新谷清美  
★原発を新たに作るな  
東電の福島第一原発のデブリ取り出しが「37年度以降に」なるそう。原発は事故が起きればとんでもないことになるのに「原発をつくる」と言い張る。絶対につくらせないぞ。

(中村区) 二村健一  
★原発を新たに作るな  
東電の福島第一原発のデブリ取り出しが「37年度以降に」なるそう。原発は事故が起きればとんでもないことになるのに「原発をつくる」と言い張る。絶対につくらせないぞ。

## 催し

生が描いた原爆の絵の展示、戦争体験の方の絵手紙展示、みよしソランボンバーズの踊りなど。入場無料。実行委員会 ☎090(4297) 3262

◇あいち民研連続公開学習会 16日(土)午後1時10分。ウイנק あいち1006会議 aichi-minken. sakurane.jp

次週は休みます  
来週17日はお盆の休業期間中になりますので休みます。「読者の文芸」は24日号、「クイズ」は31日号に掲載します。

愛知民報編集部  
愛知民報編集部



『349人を探して』  
日本楽器争議を題材にした小説  
大正末期に静岡県浜松市の「日本楽器」(現在のヤマハ)で起きた労働争議と、そこに参加した人の「その後」の追跡をテーマにした小説『349人を探して』—三代の楽器争議—が刊行され、15日に発売されます。

読書案内  
大正末期に静岡県浜松市の「日本楽器」(現在のヤマハ)で起きた労働争議と、そこに参加した人の「その後」の追跡をテーマにした小説『349人を探して』—三代の楽器争議—が刊行され、15日に発売されます。

県内の情勢  
7月  
愛知県は「プライバシー保護」などの観点から実施は未定。  
○愛知県は7日、2024年度の県税の決算見込み額が過去最高の1兆4968億円になると発表した。法人事業税と法人県民税が上向いた。

『349人を探して』  
日本楽器争議を題材にした小説  
大正末期に静岡県浜松市の「日本楽器」(現在のヤマハ)で起きた労働争議と、そこに参加した人の「その後」の追跡をテーマにした小説『349人を探して』—三代の楽器争議—が刊行され、15日に発売されます。

# 厚生労働省は すぐに謝れ

## 生保基準引き下げ反対愛知連絡会が総会

生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会は2月7日、8月1日と再び名古屋市内で総会を開き会場とオンラインあわせて約50人が参加しました。同総会では、2013年の生活保護基準の大幅引き下げが「健康で文化的な生活を定めた憲法25条に反する」として国と自治体を訴えた裁判(名古屋訴訟と大阪訴訟)で、6月27日に最高裁が保護基準引き下げを「違法」とする判決を出してから初めて。

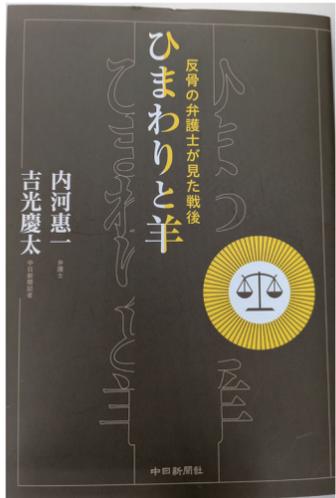
判決後、原告団と弁護団、支援者は当日の6月27日、30日、7月7日、8月1日と再三にわたって厚生労働省と「協議」をしてきました。ところが厚労省側は責任ある回答ができる担当者を出さず、話し合いを拒否。謝罪もせず、今後の対応を専門家の審議にゆだねるときわめて不誠実な態度を取り続けています。森弘典弁護士事務局長は「判決結果を受けた支払いなど行政上の議論は全国弁護団で対応する。謝罪と解決に向けた厚労省への抗議行動は連絡会で引き続き行う。『物価偽装』を市民に知らせる中で勝ち取った判決。引き続き世論に訴えたいと述べました。」

### 『ひまわりと羊』

内河弁護士が出版記念講演



生保基準引き下げ反対愛知連絡会総会であいさつする内河恵一弁護士＝3日



# 平和のための戦争展

14日—17日 市民ギャラリー矢田



2024年の展示

「加害」と「被害」の双方の角度から戦争の実態を掘り起こす「あいち・平和のための戦争展」が14、17日、名古屋市中区の市民ギャラリー矢田で開催されます。主催は同実行委員会。

今年には戦後被爆80周年の節目の年。原爆の惨禍をあらためて告発し、核兵器廃絶を訴える展示や、軍用機生産の一大拠点だった名古屋が標的になった(名古屋空襲)を考へる展示もあり。隣接する東文化小劇場では連日、「ピースステージ」があります。プログラムは次の通り。

14日(木) ①午前10時半 映画「声よ集まれ」

②午後1時 平和遺族会「憲法9条は戦没者の遺言」満州引揚者とフィリピン戦線の体験を聞く」③3時半 講演「戦争と仏教」

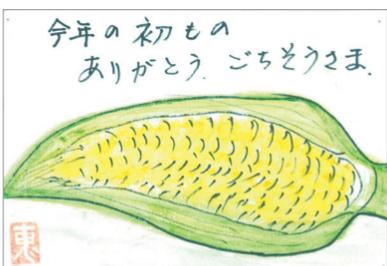
15日(金) ①午前10時 講演「南京大虐殺」②正午 「埋もれた戦争、捕虜収容所」③午後1時 オカリナ演奏 ④3時 講演「今も日本政府が認めない731部隊の真実」

16日(土) ①午前10時 講演「ノーベル平和賞から核廃絶」金本弘さん、大村義則さん、金本さん指揮の合唱「原爆を許すまじ」②午後1時 猿田佐世さん(弁護士)の講演「戦争をしないため、知っておきたいこと」戦争を回避する」③3時40分 「戦争のことが知りたい！女性が語る戦争体験」

17日(日) 午前10時 笠原十九司さんと高校生と考える「教科書から消された南京大虐殺」②午後0時40分 イラク戦争から22年、復興とその道のり」イラク人医師から報告③2時15分 映画「しがみつき、燃え続ける(名古屋を消す)」

入場料 一般500円ほか、ステージ企画で別途有料企画もあります。実行委員会 052(931)0070

## 絵手紙特集



豊橋市 折目恵子さん



港区 渡辺直子さん



津島市 岡山貴久代さん



豊橋市 白井よし子さん



天白区 池田美恵子さん



中村区 和田陽子さん



港区 寺倉恵子さん



中村区 松下孝子さん